

“やりがい”  
がつくる、  
モノづくり。

情熱を燃やせ！技術をみがけ！



**KONDO**  
PLANT ENGINEERING

# 熱とエネルギーを

# 中核とした

# 総合プラントメーカー



ボイラーを中心とした

熱とエネルギーに強い企業として、

全国のお客様と取引しています。

ボイラーや圧力容器、焼却炉などを扱う業界は

ニッチで、未知の可能性を持つ領域。

計画、設計、製造から、工事、メンテナンスまで

一貫して担う総合プラントメーカーとして、

自社の強みを活かした

活躍の場が拡大しています。

# PLANT FLOW

COMPLETED

## プラント完成までの流れ

### STEP. 1



#### ヒアリング

お客様の課題がどこにあるのか、専門性の高い技術営業がヒアリング。予算や納期、組み合わせる設備、求められる性能などから具体的なイメージを描きます。

### STEP. 2



#### 設計

ヒアリングした情報をもとに仕様を決定し、プラント内で機能する各装置の機能設計や配管設計、制御システム設計など、プラントの設計図を作成します。

### STEP. 3



#### 製造

設計図をもとに、プラントに組み付けるさまざまな設備や部品を自社工場で製造します。ボイラーや圧力容器、その他付属設備の製缶、溶接を行います。

### STEP. 4



#### 現地にて建設

営業や設計、製造、工事など、各部署の担当者が現地で協力しながらプラントを建設します。設備を組み付け、巨大なプラントが完成していく姿は圧巻。

# 3DCADで

# プラント設備の

# 部品を設計。

設計部で機械設計を担当。プラント設備の部品などを3DCADで設計しています。焼却灰を運ぶコンベアに灰が詰まらないようにしたいという改良のご依頼をいただき、レールのカバーを考案しました。運転に支障なく、スムーズに動作するためには、どのような形状で設計すれば良いか、課題が解決できたときは達成感があります。



## 機械設計

技術部 設計課

### M.S

2015年入社  
中部大学 工学部 応用化学科卒

入社当初に設計した部品が、道具を入れる場所がなく溶接できないと製造部から指摘されたことがあります。仕上がりの形状ばかりを考えて製造方法を考慮していない図面になっていたのです。それでも文句一つなく、製造の工程を見せてくれて。それからは現場を観察して、作る人、使う人のことを考えて設計できるようになりました。



## プラントクリエイター

工事部 工事課

### T.A

2009年入社  
名古屋工業大学  
工学部 電気情報工学科卒

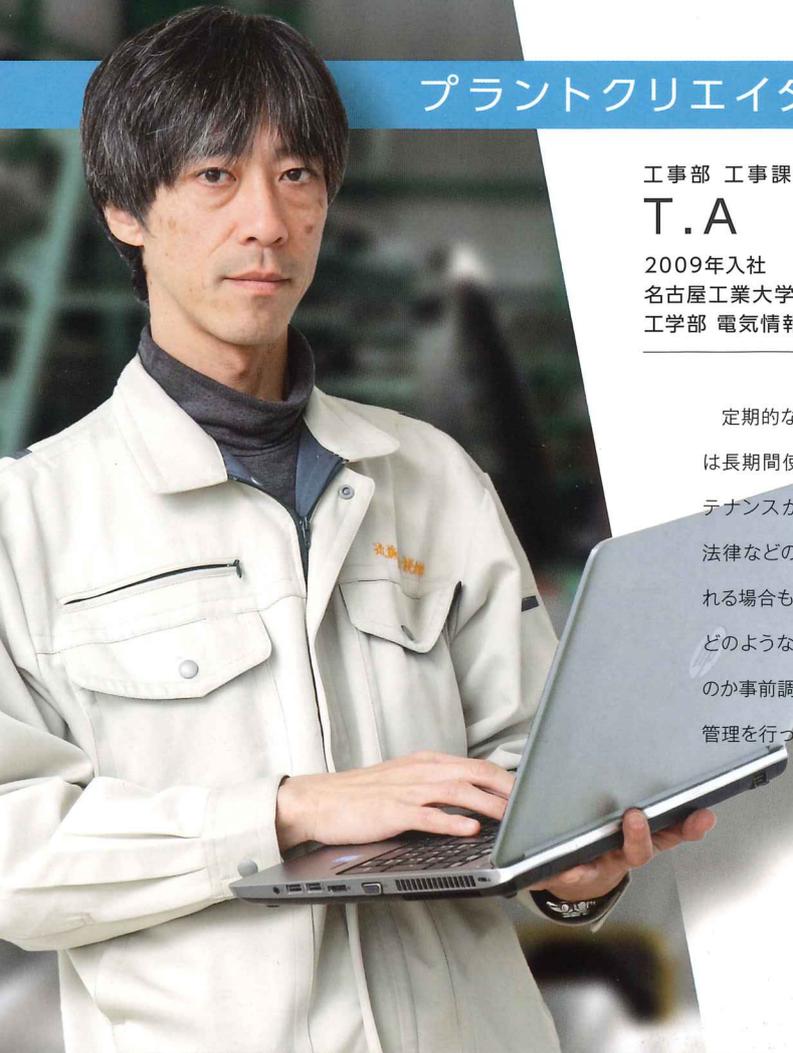
# 事前調整を怠らず

# 安全・品質を

# 守りながら管理。

定期的な点検や修理、改良を担当。プラントは長期間使用するものであり、定期的なメンテナンスが必要です。お客様の事業内容や法律などの変更により、増設や改良が求められる場合もあります。24時間稼働している中で、どのようなスケジュールやプランで実施するのか事前調整を怠らず、安全・品質を守りながら管理を行っています。

現場でメンテナンスや増設、改良などを担当することで、新規のプラント建設では気づかなかったことに気づき、経験値が増えると感じています。巨大プラントは一人では作れません。コミュニケーションを大切に、社内内で良好な関係を保ち、自身の経験や知識を共有しながら、これからもチームでプロジェクトを成し遂げていきたいです。



# 近藤設備設計株式会社

本社・工場 〒485-0802 愛知県小牧市大字大草字太良3374番地  
東京営業所 〒130-0013 東京都墨田区錦糸一丁目11番1号 ノイエヤマザキ4階

こちらから  
採用サイトが  
ご覧いただけます。



こちらから  
採用MOVIEが  
ご覧いただけます。

